

平成 26 年度地球温暖化対策関係予算案に含まれる主な予算

A. 2020 年までに温室効果ガス削減に効果があるもの 3, 385 億円

A-1. 低炭素型の都市・地域構造

(例)	
○再生可能エネルギー等導入推進基金事業(グリーンニューディール基金)(環境省)	220 億円
○低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援基金(環境省)	94 億円
○先導的「低炭素・循環・自然共生」地域創出事業(環境省)	53 億円
○大規模HEMS情報基盤整備事業費補助金(経済産業省)	40 億円
○離島の低炭素地域づくり推進事業(環境省)	28 億円
○木質バイオマスエネルギーを活用したモデル地域づくり推進事業(農林水産省連携事業)(環境省)	18 億円
○地熱・地中熱等の利用による低炭素社会推進事業(環境省)	16 億円
○低炭素地域づくり集中支援モデル事業(環境省)	7 億円
○自立・分散型低炭素エネルギー社会構築推進事業(環境省)	7 億円
	等

A-2. 産業部門(製造事業者等)の取組

(例)	
○エネルギー使用合理化等事業者支援補助金(経済産業省)	448 億円
○先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業(一部国土交通省・経済産業省連携事業)(環境省)	50 億円
○エネルギー使用合理化特定設備等導入促進事業費補助金(経済産業省)	24 億円
○省エネルギー型建設機械導入補助金(経済産業省)	18 億円
○グリーン貢献量認証制度等基盤整備事業委託費(経済産業省)	6 億円
○省エネルギー対策導入促進事業費補助金(経済産業省)	6 億円
	等

A-3. 業務その他部門・家庭部門の取組

(例)	
○住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(経済産業省)	76億円
○家庭・事業者向けエコリース促進事業(環境省)	18億円
○再生可能エネルギー熱利用高度複合システム実証事業(経済産業省)	16億円
○グリーンビルディング普及促進に向けたCO2削減評価基盤整備事業(環境省)	8億円
	等

A-4. 運輸部門の取組

(例)	
○クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金(経済産業省)	300億円
○省エネルギー型ロジスティクス等推進事業費補助金(経済産業省)	50億円
○中小トラック運送業者における低炭素化推進事業(環境省)	30億円
○バイオ燃料利用体制確立促進事業(環境省)	12億円
○低炭素交通システム構築事業(環境省)	12億円
○環境対応車普及促進対策(国土交通省)	5億円
	等

A-5. エネルギー転換部門の取組

(例)	
○再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策費補助金(経済産業省)	40億円
○中小水力・地熱発電開発費等補助金(経済産業省)	14億円
○バイオ燃料導入加速化支援対策費補助金(経済産業省)	12億円
○廃棄物エネルギー導入・低炭素化促進事業(環境省)	11億円
○天然ガス等特定設備資金利子補給金、天然ガス等利用設備資金利子補給金 (経済産業省)	11億円
○地域バイオマス産業化推進事業(農林水産省)	10億円
○地域循環型バイオガスシステム構築モデル事業(農林水産省連携事業)(環境省)	8億円
○潮流発電技術実用化推進事業(経済産業省連携事業)(環境省)	6億円
	等

A-6. エネルギー起源二酸化炭素以外の排出削減対策・施策

(例)	
○適正な汚水処理の確保等のための下水道事業に必要な経費(国土交通省)	52億円
○省エネルギー型代替フロン等排出削減技術実証支援事業費補助金(経済産業省)	5億円
	等

A-7. 森林吸収源対策（森林の整備を行うもの）

(例)	
○森林環境保全整備事業(内閣府+復興庁+農林水産省+国土交通省)	888億円
○水源林造成事業(復興庁+農林水産省)	253億円
○治山事業(うち水源地域等保安林整備、山地治山総合対策(うち防災林造成)) (内閣府+復興庁+農林水産省+国土交通省)	147億円
○放射性物質対処型森林・林業復興対策実証事業(復興庁)	35億円
○地域材利活用倍増戦略プロジェクト事業(農林水産省)	14億円
○美しい森林づくり基盤整備交付金(農林水産省+国土交通省)	6億円
○保安林等整備管理費(農林水産省)	5億円
	等

A-8. 横断的施策等

(例)	
○地球温暖化対策技術普及等推進事業(経済産業省)	60億円
○地域低炭素投資促進ファンド創設事業(環境省)	46億円
○二国間クレジット制度(JCM)基盤整備事業 二国間クレジット制度(JCM)制度構築・実施等事業(環境省)	20億円
○低炭素社会の構築に向けた国民運動事業(環境省)	15億円
○途上国向け低炭素技術イノベーション創出事業(環境省)	15億円
○環境金融の拡大に向けた利子補給事業(環境省)	12億円
○“一足飛び”型発展の実現に向けた資金支援 二国間クレジット制度(JCM)プロジェクト設備補助事業(環境省)	12億円
○J-クレジット創出及びカーボン・オフセット推進事業 カーボン・オフセット等推進事業(環境省)	12億円
○地域での地球温暖化防止活動基盤形成事業(環境省)	11億円
○アジア地域におけるコベネフィット型環境汚染対策推進事業(環境省)	6億円
○環境配慮型経営促進事業に係る利子補給事業(環境省)	6億円

○未来のあるべき社会・ライフスタイルを創造する技術イノベーション事業(環境省)	6億円
	等

A-9. 京都メカニズムのクレジット取得関連事業

(例)	
○認証排出削減量等取得委託費(経済産業省)	1億円
○二国間オフセット・クレジット制度の構築等事業(環境省)	1億円
	等

B. 2021年以降に温室効果ガス削減に効果があるもの 1, 903億円

B-1. 低炭素型の都市・地域構造

(例)	
○エネルギー起源CO2排出削減技術評価・検証事業(環境省)	40億円 等

B-2. 産業部門(製造事業者等)の取組

(例)	
○革新的セメント製造プロセス基盤技術開発(経済産業省)	1億円 等

B-3. 業務その他部門・家庭部門の取組

(例)	
○未利用熱エネルギーの革新的活用技術研究開発(経済産業省)	21億円 等

B-4. 運輸部門の取組

(例)	
○次世代航空機用構造部材創製・加工技術開発委託費(経済産業省)	9億円 等

B-5. エネルギー転換部門の取組

(例)	
○水素供給設備整備事業費補助金(経済産業省)	72億円
○地熱資源開発調査事業費補助金(経済産業省)	65億円
○高効率ガスタービン技術実証事業費補助金(経済産業省)	34億円
○水素利用技術研究開発事業(経済産業省)	33億円
○固体高分子形燃料電池実用化推進技術開発事業(経済産業省)	32億円
○地熱開発理解促進関連事業支援補助金(経済産業省)	28億円
○独立型再生可能エネルギー発電システム等対策費補助金(経済産業省)	25億円
○先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金(経済産業省)	21億円
○新エネルギー等共通基盤整備促進事業(経済産業省)	18億円
○洋上風力発電実証事業(環境省)	14億円

○固体酸化物形燃料電池等実用化推進技術開発事業(経済産業省)	13億円
○小水力発電導入促進モデル事業(経済産業省)	9億円
	等

B-6. エネルギー起源二酸化炭素以外の排出削減対策・施策

(例)	
○次世代自動車向け高効率モーター用磁性材料技術開発(経済産業省)	30億円
○環境保全型農業直接支援対策交付金(農林水産省)	26億円
○希少金属代替材料開発プロジェクト(経済産業省)	5億円
	等

B-7. 森林吸収源対策(森林の整備を行うもの)

(例)	
○「緑の新規就業」総合支援事業費(農林水産省)	64億円
○特用林産施設体制整備復興事業費(復興庁)	8億円
	等

B-8. 横断的施策等

(例)	
○ITER(国際熱核融合実験炉)計画等の実施(文部科学省)	251億円
○メタンハイドレート開発促進事業委託費(経済産業省)	127億円
○戦略的省エネルギー技術革新プログラム(経済産業省)	93億円
○二酸化炭素削減技術実証試験事業(経済産業省)	85億円
○石炭ガス化燃料電池複合発電実証事業費補助金(経済産業省)	63億円
○戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)(文部科学省)	57億円
○環境調和型製鉄プロセス技術開発(経済産業省)	51億円
○革新的新構造材料等技術開発(経済産業省)	48億円
○CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業(環境省)	48億円
○次世代パワーエレクトロニクス技術開発プロジェクト(経済産業省)	45億円
○次世代型超低消費電力デバイス開発プロジェクト(経済産業省)	42億円
○革新的省エネ化学プロセス技術開発プロジェクト(経済産業省)	28億円
○超低消費電力型光エレクトロニクス実装システム技術開発(経済産業省)	28億円
○地球温暖化対策技術開発等事業(環境省)	21億円
○エネルギー・環境新技術先導プログラム(経済産業省)	20億円
○次世代スマートデバイス開発プロジェクト(経済産業省)	20億円

○再生可能エネルギー貯蔵・輸送等技術開発(経済産業省)	16億円
○大学発グリーンイノベーション創出事業(文部科学省)	15億円
○ナノ炭素材料実用化プロジェクト(経済産業省)	15億円
○クリーンコール技術開発(経済産業省)	14億円
○次世代省エネ材料評価基盤技術開発プロジェクト(経済産業省)	14億円
○革新的エネルギー研究開発拠点形成(復興庁)	13億円
○CCSによるゼロカーボン電力導入促進事業(環境省)	12億円
○革新的超低消費電力型インタラクティブディスプレイプロジェクト(経済産業省)	11億円
○日米等エネルギー技術開発協力事業(経済産業省)	10億円
○先進空力設計等研究開発(経済産業省)	10億円
○二酸化炭素回収・貯蔵安全性評価技術開発事業(経済産業省)	10億円
○二酸化炭素貯留ポテンシャル調査事業(経済産業省)	10億円
○革新的印刷技術による省エネ電子デバイス製造プロセス開発(経済産業省)	9億円
○クリーンデバイス多用途実装戦略事業(経済産業省)	9億円
○東北復興のためのクリーンエネルギー研究開発推進(復興庁)	8億円
○次世代素材等レーザー加工技術開発プロジェクト(経済産業省)	7億円
○二酸化炭素回収技術高度化事業(経済産業省)	7億円
○ノーマリーオフコンピューティング基盤技術開発(経済産業省)	7億円
○バイオマスエンジニアリング研究(文部科学省)	6億円
○地球温暖化対策技術普及等推進事業委託費(経済産業省)	5億円
	等

B-9. 京都メカニズムのクレジット取得関連事業

なし

C. その他結果として温室効果ガスの削減に資するもの 3, 151億円

C-1. 低炭素型の都市・地域構造

(例)	
○次世代エネルギー・社会システム実証事業(経済産業省)	60億円
○次世代エネルギー技術実証事業(経済産業省)	13億円
	等

C-2. 産業部門(製造事業者等)の取組

(例)	
○低炭素技術輸出促進人材育成支援事業費補助金(経済産業省)	8億円
	等

C-3. 業務その他部門・家庭部門の取組

(例)	
○中小企業等のクラウド利用による革新的省エネ化実証支援事業(経済産業省)	35億円
○先進対策の効率的実施によるCO2排出量大幅削減事業(環境省)	28億円
○経済性を重視したCO2削減対策支援事業(環境省)	8億円
	等

C-4. 運輸部門の取組

(例)	
○都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道)(国土交通省)	124億円
○都市鉄道利便増進事業費補助(国土交通省)	58億円
○幹線鉄道等活性化事業費補助(国土交通省)	10億円
○鉄道駅総合改善事業費補助(国土交通省)	5億円
	等

C-5. エネルギー転換部門の取組

(例)	
○再生可能エネルギー固定買取制度施行事業費補助金(経済産業省)	290億円
○風力発電のための送電網整備実証事業費補助金(経済産業省)	151億円
○太陽光発電システム次世代高性能技術の開発(経済産業省)	58億円

○再生可能エネルギー発電設備等導入促進復興支援事業(経済産業省)	50億円
○洋上風力発電等技術研究開発(経済産業省)	49億円
○電力系統出力変動対応技術研究開発事業(経済産業省)	40億円
○分散型エネルギー次世代電力網構築実証事業(経済産業省)	34億円
○革新型蓄電池先端科学基礎研究事業(経済産業省)	32億円
○リチウムイオン電池応用・実用化先端技術開発事業(経済産業省)	25億円
○環境アセスメント調査早期実施実証事業(経済産業省)	20億円
○再生可能エネルギー余剰電力対策技術高度化事業費補助金(経済産業省)	20億円
○新エネルギー系統対策蓄電システム技術開発事業(経済産業省)	20億円
○風力発電高度実用化研究開発事業(経済産業省)	17億円
○バイオ燃料製造の有用要素技術開発事業(経済産業省)	16億円
○地熱発電技術研究開発事業(経済産業省)	15億円
○革新型太陽電池研究開発(経済産業省)	14億円
○地熱発電技術研究開発事業(経済産業省)	14億円
○風力発電等に係る環境アセスメント基礎情報整備モデル事業(経済産業省連携事業) (環境省)	14億円
○新エネルギーベンチャー技術革新事業(経済産業省)	12億円
○戦略的次世代バイオマスエネルギー利用技術開発事業(経済産業省)	12億円
○小水力等再生可能エネルギー導入推進事業(農林水産省)	9億円
○太陽光発電システム維持管理及びリサイクル技術開発(経済産業省)	9億円
○福島県市民交流型再生可能エネルギー導入促進事業(経済産業省)	9億円
○福島県再生可能エネルギー次世代技術開発事業(経済産業省)	8億円
○太陽光発電多用途化実証事業(経済産業省)	8億円
○セルロース系エタノール生産システム総合開発実証事業(経済産業省)	8億円
○地域バイオディーゼル流通システム技術実証事業費補助金(経済産業省)	7億円
○再生可能エネルギー熱利用技術開発事業(経済産業省)	5億円
	等

C-6. エネルギー起源二酸化炭素以外の排出削減対策・施策

(例)	
○循環型社会形成推進交付金(内閣府+復興庁+国土交通省+環境省)	573億円
	等

C-7. 森林吸収源対策（森林の整備を行うもの）

(例)	
○山林施設災害復旧等事業（復興庁＋農林水産省）	550億円
○治山事業（うち治山等激甚災害対策特別緊急、山地治山総合対策（うち防災林造成以外のもの）、民有林直轄治山事業、後進地域特例法適用団体補助率差額（内閣府＋復興庁＋農林水産省＋国土交通省）	479億円
○林道施設災害復旧事業費補助（農林水産省）	33億円
○森林整備・保全に必要な経費（国有林）（農林水産省）	20億円
○国有林野における森林環境保全利用対策のうち森林環境保全経費（農林水産省）	18億円
○森林病虫害等防除事業費補助金（農林水産省）	7億円
	等

C-8. 横断的施策等

(例)	
○国際エネルギー使用合理化等対策事業委託費（経済産業省）	14億円
○地球環境国際連携事業（経済産業省）	5億円
	等

C-9. 京都メカニズムのクレジット取得関連事業

(例)	
○”一足飛び”型発展の実現に向けた資金支援 基金/ADB拠出金（環境省）	60億円
○二国間クレジット制度(JCM)推進のためのMRV等関連する技術高度化事業（環境省）	29億円
○二国間クレジット制度(JCM)基盤整備事業 アジア低炭素社会実現のためのJCM大規模形成支援事業（環境省）	16億円
	等

D. 基盤的施策など 626億円

D-1. 低炭素型の都市・地域構造

(例)

○住民参加による低炭素都市形成計画策定モデル事業(環境省)

2億円

等

D-2. 産業部門(製造事業者等)の取組

(例)

○エネルギー使用合理化促進基盤整備委託費(経済産業省)

5億円

等

D-3. 業務その他部門・家庭部門の取組

なし

D-4. 運輸部門の取組

なし

D-5. エネルギー転換部門の取組

(例)

○新エネルギー等導入促進基礎調査委託費(経済産業省)

4億円

等

D-6. エネルギー起源二酸化炭素以外の排出削減対策・施策

(例)

○土壌炭素貯留対策事務費(農林水産省)

0.1億円

等

D-7. 森林吸収源対策(森林の整備を行うもの)

(例)

○森林生態系多様性基礎調査(農林水産省)

3億円

等

D-8. 横断的施策等

(例)	
○国際エネルギー消費効率化等技術・システム実証事業(経済産業省)	220億円
○全球地球観測システム構築の推進に必要な経費(復興庁+文部科学省)	123億円
○静止気象衛星業務整備費(国土交通省)	70億円
○南極地域観測事業費(文部科学省)	46億円
○環境資源科学研究事業(文部科学省)	14億円
○気候変動対応クリーンコール技術国際協力事業(経済産業省)	9億円
○海洋環境観測業務(国土交通省)	8億円
○気候変動リスク情報創生プログラム(文部科学省)	8億円
○いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備(環境省)	7億円
○生産現場強化のための研究開発(農林水産省)	7億円
○世界気象機関等分担金(国土交通省)	7億円
○エネルギー消費状況調査委託費(経済産業省)	6億円
○環境問題拠出金(外務省)	5億円
○低炭素社会の実現に向けた中長期的温室効果ガス排出削減工程検討及びボトルネック解消等調査費(環境省)	5億円
	等

D-9. 京都メカニズムのクレジット取得関連事業

(例)	
○京都メカニズム運営等経費(環境省)	1億円
	等